

研究協力のお願い

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学附属烏山病院スーパー救急病棟入院患者の背景と治療
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2010年1月1日から2017年10月31日に昭和大学附属烏山病院スーパー救急病棟に入院された患者さんの診療録を用います。</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>昭和大学附属烏山病院は精神科救急入院料算定病棟（スーパー救急病棟）を2病棟有す、大学附属病院としては全国的にも珍しい急性期型の精神科病院です。スーパー救急病棟には比較的症状の重いことが多く、一定期間での退院を目指した治療が行われるため、精神科における急性期治療の実情が反映される可能性が高いと考えています。スーパー救急病棟における治療の質的な向上のためには、入院した患者さんの傾向を調査し、背景や治療のされかたを調べ、実情と問題点を明らかにしていく必要があると考えられます。また、診療録より得られた大規模なデータは、年次ごとの治療傾向の推移を分析できるほか、前向きな研究によって得られるエビデンスと比較することが可能であり、これらのエビデンスと実臨床の差異を検討する際に重要なデータとなりうると考えられます。これまでの先行研究においてスーパー救急病棟における後方視的なデータは散見されるものの、大規模なものは存在していません。本研究では、スーパー救急病棟が2病棟となった2011年1月から2017年10月31日の診療録を集計し、スーパー救急病棟に入院した患者さんの背景や治療について、詳細なデータベースを作成することを目的とした診療録調査を行います。</p> <p>研究期間</p> <p>「昭和大学附属烏山病院臨床試験審査委員会」承認後、病院長の研究実施許可を得てから2019年3月31日まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>2010年1月1日から2017年10月31日に昭和大学附属烏山病院のスーパー救急病棟に入院した患者さんの診療録から、以下の情報を抽出します。</p> <p>年齢、性別、主病名、ICDコード、入院前治療状況、入院時の状態像、不安、不眠の有無、罹病期間、入院回数（当院以外入院も含め）、入院時形態（精神保健福祉法）、措置解除までの日数（措置の場合）、転帰、隔離の有無、電気けいれん療法の有無、DSP（ドパミン過感受性精神病）の疑いの有無、ハロペリドール点滴の有無、ハロペリドール点滴最高投与量、ハロペリドール点滴施行日数、入院前同居者、障害年金、生活保護受給の有無、入院時初回処方、スーパー救急病棟在棟期間中の最終処方</p>

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学附属烏山病院（医学部精神医学講座）

氏名：山田 浩樹（研究責任者）

住所：157-8577 東京都世田谷区北烏山 6-11-11 電話番号：03-3300-5231